

早稲田大学 人間科学部
2023 年度 入試問題の訂正内容

＜人間科学部 一般選抜＞

【日本史】

●問題冊子 7 ページ：設問Ⅱ 問 3

(誤)・・・1つ選べ。もし該当するものがなければ、
力をマークせよ。

(正)・・・1つ選べ。

●問題冊子 1 2 ページ：設問Ⅴ 史料 A 1 行目

(誤) 使用人自ら^{だいふ}大夫と称す。

(正) 使用人自ら^{たいふ}大夫と称す。(ルビの訂正)

以上

日 本 史

(問 題)

2023年度

〈R05173319〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は4～14ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☒ 悪い	☐ 悪い

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 次の文章を読み、問1～8に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。なお、史料は一部書き改めたところがある。

914年、醍醐天皇^aに提出された「意見封事十二箇条」には、次のようにある。

臣、去る寛平五年、備中介に任ず。かの国の下道郡に^b邇磨郷有り。ここにかの国の風土記を見るに、皇極天皇の六年、大唐の將軍蘇定方、^b1の軍を率ゐ、2を伐つ。2、使いを遣はして救はむことを乞ふ。天皇、筑紫に行幸したまひて、將に救の兵を出さむとす。（中略）路に下道郡に宿したまふ。一郷を見るに戸邑甚だ盛なり。天皇、詔を下して試みにこの郷の軍士を徴す。即ち勝兵二万人を得たり。天皇大いに悦びて、この邑を名づけて二万郷とのたまふ。後に改めて邇磨郷といふ。（中略）天平神護年中に、右大臣吉備朝臣^c、大臣といふをもて本郡の大領を兼ねたり。試みにこの郷の戸口を計ふるに、纔に課丁千九百余人有り。貞観の初め、故民部卿藤原保則朝臣、かの国の介たりし時、（中略）大帳を計ふるの次に、その課丁を閲するに、七十余人有るのみ。臣、任に到り、またこの郷の戸口を閲するに、老丁二人・正丁四人・中男三人有るのみ。去る延喜十一年、かの国の介藤原公利、任満ちて都に帰る。臣、「邇磨郷の戸口、当今幾何ぞ」と問ふ。公利答へて曰く、「一人も有ること無し」と。謹みて年紀を計ふるに、皇極天皇六年庚申より、延喜十一年辛未に至るまで、纔に二百五十二年、衰弊の速かなること、またすでにかくのごとし。一郷を以てこれを推すに、天下の虚耗^d、掌を指して知るべし。

この史料は、調庸を負担する課丁の減少について邇磨郷を例に述べたもので、内容には誇張や脚色があると思われるものの、8世紀後半以降、戸籍に基づいた班田収授が困難になっていった状況を指摘している。興味深いのは、取り上げられている邇磨郷について、所縁のある歴史上の出来事や人物を登場させて説明していることである。「皇極天皇の六年」（実際には重祚した斉明天皇の六年）に、2復興のために朝鮮半島に出兵するにあたり、^e齊明天皇自ら兵士を集めながら瀬戸内海を西に向かい、筑紫へと赴いた。その際にこの地域に立ち寄り、「二万人」の兵士を集めることができたことから邇磨郷と名付けられたと述べられている。現在でも、岡山県倉敷市真備町には「二万」という地名がのこされている。平安時代の人々が過去を意識していたように、現代の我々も過去と現在とのつながり、すなわち歴史と無関係に生きているわけではないということだろう。

問1 下線部aの在位中の出来事として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 莊園整理令が出された。
- イ 菅原道真が大宰府に左遷された。
- ウ 『日本後紀』が編纂された。
- エ 『古今和歌集』が編纂された。
- オ 『延喜格式』が編纂された。

問2 下線部bに該当する人物はどれか、正しいものを1つ選べ。もし該当するものがなければ、力をマークせよ。

- ア 伴健岑 イ 藤原道隆 ウ 藤原行成 エ 三善清行 オ 藤原陳忠

問3 空欄1・2の国名の組み合わせとして、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 1 高句麗・2 百済 イ 1 高句麗・2 新羅 ウ 1 新羅・2 百済
- エ 1 新羅・2 高句麗 オ 1 百済・2 新羅 カ 1 百済・2 高句麗

問4 下線部 c の人物について述べた文として正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 2度の入唐経験を持つ。
- イ 道鏡とともに橘諸兄政権で重用された。
- ウ 藤原広嗣による反乱で討たれた。
- エ 『令義解』を編んだ。
- オ 「貧窮問答歌」の作者である。

問5 下線部 d の期間中の出来事として正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 安和の変で源高明が左遷された。
- イ 蘇我入鹿によって山背大兄王が滅ぼされた。
- ウ 「尾張国郡司百姓等解」で藤原元命が訴えられた。
- エ 孝徳天皇の下で難波に遷都した。
- オ 対馬・壱岐・筑紫に防人と烽がおかれた。

問6 下線部 e に関連して、この時期の土地や人々の支配について述べた文として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 郡司の中から選ばれた受領が、地域支配を担うようになった。
- イ 税制上、有利になることから女性が男性と偽って戸籍に登録することが多かった。
- ウ 戸籍にかわり、正税帳に基づいて人々は国家に把握された。
- エ 桓武天皇の下で、班田の期間を6年に1度から12年に1度に改められた。
- オ 逃亡して都市民となった者は、浮浪人帳に登録された。

問7 下線部 f に関連して、重祚した天皇として正しいものはどれか、1つ選べ。もし該当するものがなければ、力をマークせよ。

- ア 朱雀天皇 イ 光仁天皇 ウ 称徳天皇 エ 用明天皇 オ 光孝天皇

問8 下線部 g に関連して、斉明天皇は筑紫へ向かう途中、熱田津の石湯（道後温泉）にて静養した。その際に同行者によって詠まれたと考えられる「熱田津に船乗りせむと月待てば潮もかなひぬ今は漕ぎ出でな」（『万葉集』）という歌の作者とされる人物として正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 淡海三船 イ 額田王 ウ 石上宅嗣 エ 小野岑守 オ 大伴旅人

II 次の文章と史料を読み、問1～8に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

13世紀後半のモンゴルと日本との戦争は、モンゴル軍の突然の襲来によって起こったわけではない。フビライが日本に送った最初の国書に記された日付は1266年8月で、文永の役の約8年前にあたる。約1年半後、^a大宰府に届いたその国書には「兵を用うるに至りては、それたれか好むところならん」とあり、日本が服属を拒んだ場合の軍事行動をほのめかしていた。それから数回にわたりモンゴルの使者が鎌倉幕府や朝廷と外交交渉を行うが、日本から返書は一度も送られなかった。また、高麗軍の精鋭部隊であった三別抄は、モンゴルに服属した国王に反乱を起こし、日本に使者を送って対モンゴル共闘を要請してきた。^bモンゴルの日本への襲来は、このような東アジアの国際関係のなかで起こったのである。結局、日本は三別抄の要請に応えなかったが、ちょうどその頃に出された次の【史料】には、幕府の危機感が表れている。

【史料】

蒙古人襲来すべきの由、その聞こえ有るあいだ、御家人等を鎮西に差し遣わすところ也。早速自身肥後国の所領に下向し、守護人に相伴い、且つは異国の防禦を致せしめ、且つは領内の 1 を鎮むべしてへり、仰せに依り執達件の如し。

文永八年九月十三日 ^c相模守（花押）
左京権大夫（花押）

小代右衛門尉子息等

御家人に向けてこのような命令が出された前日、侍所所司の平頼綱は鎌倉で 2 を捕らえた。鎌倉の西の刑場であった龍口で斬首されそうになった 2 は、あやうくその難を逃れて佐渡へ流罪になった。これも【史料】の内容と関連した、モンゴル襲来に備えた幕府の一連の動きといえる。それから3年後、元軍が対馬、壱岐、博多湾に襲来するのである。

文永の役の後、^e幕府は、再度のモンゴル襲来に備えた臨戦態勢を整えようとし、元との外交には強硬な姿勢で臨んだ。しかし、中国の文物には強い関心を持ち続けたので、日中間の人や物の往来が途絶えることはなかった。例えば、建長寺を開いた 3 が亡くなると、その翌年に幕府は 4 を招いてその来日を実現させる。それは、弘安の役のわずか2年前だった。4 は、のちに円覚寺を開いた。

その後の弘安の役では、元軍の船団が暴風雨による壊滅的な打撃を受けて、ふたたび撤退することになった。フビライはさらに日本遠征を計画していたが、実現せずに没した。最後の元の使者として日本に派遣された 5 は、当初は幕府に警戒されて幽閉されたが、すぐれた禅僧として尊崇を集めて建長寺住持に迎えられ、ついで南禅寺住持となり、のちの五山文学の基礎を築くことになる。弘安の役の後、元が貿易の国家的な管理をおこなわなかったこともあり、日中間の貿易はさらに盛んになった。この頻繁な人や物の行き来によって、戦争状況は解消していくことになったのである。

問1 下線部 a に関する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 藤原純友は、瀬戸内海周辺のいくつかの国府を襲ったあと、大宰府を焼き討ちした。
- イ 大宰権帥藤原隆家は、九州の武士を指揮して、刀伊の入寇を撃退した。
- ウ 保元の乱後に大宰大貳に任じられた平清盛は、日宋貿易に深い関心を示した。
- エ 鎌倉幕府は、源義経追討を機に鎮西探題をおき、大宰府の実権を掌握させた。
- オ 南北朝時代、南朝方の懐良親王が大宰府を一時占拠し、明に冊封された。

問2 下線部 b に関連して、次のⅠ～Ⅲを時期の古い順に並べたとき、正しい組み合わせはどれか、1つ選べ。

- Ⅰ 文永の役がおこった。 Ⅱ 元が南宋を滅ぼした。 Ⅲ 三別抄の乱が鎮圧された。
- ア Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ イ Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ウ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- エ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ オ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ カ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問3 空欄1には、鎌倉時代後期に活発に活動した集団の呼称が入る。該当する語句はどれか、1つ選べ。もし該当するものがなければ、力をマークせよ。

ア 倭寇 イ 借上 ウ 神人 エ 謀反人 オ 悪党

問4 下線部cに該当する人物はどれか、1つ選べ。もし該当するものがなければ、力をマークせよ。

ア 北条泰時 イ 北条経時 ウ 北条時頼 エ 北条貞時 オ 北条高時

問5 下線部dに関する記述として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 得宗被官を代表する立場で、有力御家人の安達泰盛と対立した。
- イ 得宗の外戚にあたり、霜月騒動で滅ぼされた。
- ウ 有力な御家人として、モンゴル襲来後の幕府政治を主導した。
- エ 得宗専制の傾向が強まるなか、北条高時の命によって討たれた。
- オ 内管領として、すべての債務の破棄を認める永仁の徳政令を出した。

問6 空欄2に関する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 安房国で生まれ、鎌倉や比叡山で諸宗を学んだ。
- イ モンゴルの国書の内容を承けて『立正安国論』を著し、幕府に献じた。
- ウ 仏教の他宗を激しく批判し、国難の到来を予言するなどして布教した。
- エ 「南無妙法蓮華経」という題目をとることで救われると説いた。
- オ その教えは、東国の武士や商工業者を中心に広まった。

問7 下線部eに関連する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 九州に所領を有する御家人らに対し、博多湾に石築地の構築を命じた。
- イ 九州・山陰の荘園年貢を、幕府側が兵糧料として徴収することにした。
- ウ 御家人だけでなく、本所一円地の非御家人をも指揮するようになった。
- エ 多数の武士を動員するため、北条氏一族がつとめていた西国の守護の多くを有力御家人へ替えた。
- オ 西国の御家人らに対し、異国警固番役を課して九州北部と長門国の防備を固めた。

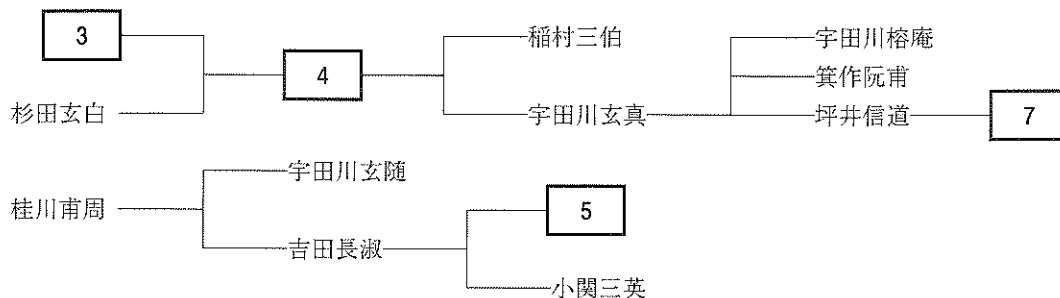
問8 空欄3・4・5に入る人名の組み合わせとして正しいものはどれか、1つ選べ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|--------|--------|------|---|---|--------|--------|------|
| ア | 3 | 蘭溪道隆・4 | 夢窓疎石・5 | 義堂周信 | イ | 3 | 東巖慧安・4 | 夢窓疎石・5 | 義堂周信 |
| ウ | 3 | 夢窓疎石・4 | 無学祖元・5 | 一山一寧 | エ | 3 | 無学祖元・4 | 東巖慧安・5 | 絶海中津 |
| オ | 3 | 東巖慧安・4 | 蘭溪道隆・5 | 絶海中津 | カ | 3 | 蘭溪道隆・4 | 無学祖元・5 | 一山一寧 |

Ⅲ 次の文章を読み、問1～8に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。なお、設問のない空欄もある。

江戸時代中期頃から、歴史・文学研究や自然科学の実証的研究^aが盛んになり、実学の風が広がるなかで、西洋の学術や知識を受け入れる素地も生まれてきた。18世紀の初め頃、長崎出身の天文学者であった[1]が『華夷通商考』を著して海外事情を紹介したが、その後、[2]が漢訳洋書の輸入制限を緩和したことによって、洋学が本格的に発達するようになった。西洋の学術や知識は、オランダ語によって学ばれたので、洋学は蘭学として始まった。

下の図はその後の洋学者の系統を示したものである。



18世紀後半になると、[3]や杉田玄白らが蘭学としての医学を取り入れて、洋学はさらに発展した。その後、[4]や西洋内科を紹介した宇田川玄随が出て、蘭学は各分野で盛んになっていった。19世紀になると、オランダ商館付医官のドイツ人シーボルトは長崎の鳴滝塾で[5]らを育てた。[5]は[6]を著し、蚕社の獄^bで処罰される。幕末には大坂の[7]が開いた適塾から多くの人材が輩出した。また、西洋の知識や技術は、幕末には幕府や^c鹿児島藩・佐賀藩の洋式工業につながり、明治維新後に官営工業の模範となっていった。

問1 下線部aに該当する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 幕府の命により林羅山・鷲峰が『本朝通鑑』を編纂した。
- イ 水戸藩の徳川光圀が『大日本史』の編纂を開始した。
- ウ 契沖は戸田茂睡の考えを支持して『万葉代匠記』をまとめた。
- エ 関孝和は和算を大成して、入門書である『塵劫記』を著した。
- オ 宮崎安貞は中国農書の知識と自らの体験・見聞をもとに『農業全書』を著した。

問2 空欄1に該当する人名として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 西川如見 イ 青木昆陽 ウ 野呂元丈 エ 工藤平助 オ 林子平

問3 空欄2に該当する人名として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 徳川綱吉 イ 柳沢吉保 ウ 徳川家宣 エ 新井白石 オ 徳川吉宗

問4 空欄4に該当する人物に関連する説明として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 蘭学の入門書である『蘭学階梯』を著した。
- イ 江戸で芝蘭堂という蘭学塾を開いて多くの門人を育てた。
- ウ 友人の蘭学者を招いて太陽暦の新年（オランダ正月）を祝った。
- エ 門人である平賀源内は、『解体新書』の扉絵・解剖図を描いた。
- オ 門人である稲村三伯は、最初の蘭日辞書である『ハルマ和解』をつくった。

問5 空欄5・6に該当する人名と書名の組み合わせとして、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 5 高野長英・6 経世秘策 イ 5 高野長英・6 戊戌夢物語 ウ 5 渡辺華山・6 慎機論
エ 5 渡辺華山・6 経世秘策 オ 5 本多利明・6 戊戌夢物語 カ 5 本多利明・6 慎機論

問6 下線部bを含む天保年間に起きた出来事の記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 蜜社の獄は、空欄5らが幕府の対外政策を批判したために、処罰された事件だった。
イ アメリカ商船モリソン号が日本人漂流民を送還するとともに、通商を求めて来航したが、幕府はこれを撃退させた。
ウ 大凶作のため飢饉に見舞われ、甲斐国郡内地方や三河国加茂郡では一揆が起こった。
エ 大坂町奉行所の元与力大塩平八郎は、貧民救済のために門弟や民衆とともに武装蜂起した。
オ 越後柏崎の陽明学者生田万は、大塩平八郎の門弟と称して陣屋を襲撃した。

問7 空欄7に該当する人物の門人として、誤っているものはどれか、1つ選べ。もし誤っているものがなければ、力をマークせよ。

- ア 大村益次郎 イ 橋本左内 ウ 福沢諭吉 エ 長与専斎 オ 佐野常民

問8 下線部cに該当する記述として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 幕府は、代官江川太郎左衛門に命じて相模国に反射炉を造らせた。
イ 幕府は、イギリスの援助で横須賀製鉄所の建設に着手した。
ウ 鍋島直正は、反射炉を備えた大砲製造所を建設した。
エ 島津斉彬は、イギリス人技師の指導で紡績工場を建設した。
オ 島津忠義は、鹿児島に反射炉や造船所、ガラス製作所を建設した。

Ⅳ 次の文章を読み、問1～10に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。

近代史を考えるにあたって、そもそも「近代」とはなにか、という問いも必要であろう。同様に「近代化」という状況についてもさまざまな議論がある。ここではとりあえず、世界中の多くの地域において、科学技術による「産業化」と、同質性を前提とするナショナリズムにより帰属意識を喚起させる「1 国家」の成立を鍵概念として、政治・経済・社会・生活が大きな変容を遂げてきたありさま、とまとめておきたい。

日本の近代化は、a 歴史的にも地政学的にも国際社会のなかで自立した国家（地域）へいち早く転換する必要を、当時の為政者が意識するなかで、欧米の制度と知識・文物を急速に移植していく試行錯誤のもとに行われた。そのため、幕末の開国前後に始まった幕府や雄藩のさまざまな**b** 新技術導入のとりくみをもって「近代」の始まりと捉える教科書も多い。幕末に日本の開国を求めて来航した東インド艦隊司令長官 2 が、日本人の好奇心に驚き、帰国後の報告書に「実際のおよび機械的技術において日本人は非常に巧緻……ひとたび文明世界の過去・現在の技能を有したなら……機械工業の成功をめざす競争者のひとりになるであろう」と記したことも、その後を予見させる何かが当時の日本にあった証拠としてよくとり上げられる。一方、幕末の攘夷運動や明治維新後の近代国家建設への動きに対する反発に代表されるように、c 欧米を範とした近代化への動きが必ずしも内発的・自発的ではない面もあり、明治政府による急速な推進を「上からの近代化」と表現することもある。このような藩閥を中心とした強権的な政策実行に対する反発も大きく、欧米の影響に基づく立憲制の導入と議会政治を求める自由民権論も広がりを見せた。

明治期に推進された近代化が一応の達成を見せた d 日露戦争における勝利により、国民の間では「一等国」意識が芽生えていった。このような変化は、人々に新しい政治や社会の実現を期待する動きとなり、大正デモクラシーの時期に展開する個人観や生活改善への要望につながっていった。その一方、夏目漱石は、小説『3』の代助に「無理にも一等国の仲間入りをしやうとする。だから、あらゆる方向に向かって奥行を削つて、一等国丈の間口を張つちまつた。なまじい張れるから、なほ悲惨なものだ」と言わせている。e イギリス留学の経験がある漱石の目から見た当時の日本の政治・経済・社会・文化は、まだまだ未熟な近代であり、g ハリボテジみて「奥行」がないことへの憂慮と文明批評の対象であった。また、h この時期の日本では、都市部で生活の洋風化・近代化が始まる一方、農村部においては、洋灯（石油ランプ）が急速に普及するなどの変化はあったものの、交通や通信の発達もさほど進まず、多くの点で近世の延長線にその暮らしがあった。

問1 空欄1に該当する語として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 帝国主義 イ 国民 ウ 資本主義 エ 専制 オ 社会主義

問2 下線部 a に関する記述として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 廃藩置県の実施により旧藩主を知藩主とし、明治政府は全国の軍事・租税の権利を握った。
イ 封建的身分制度は解体され、居住や職業、結婚の自由が認められて、実質的に差別は解消した。
ウ 経済制度の統一が図られ、地券の発行により土地は不動産となったが自由に売買はできなかった。
エ ボアソナードが起草した旧民法は施行が延期され、戸主権を重視した新民法が公布された。
オ 西洋の学問・技術の移植を図るため、工部省のイギリス人技師ベルツなどの外国人教師が招かれた。

問3 下線部 b に関連して、明治政府による技術導入の記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 富国強兵を実現するために、近代産業の保護育成を図る「殖産興業」のスローガンを掲げた。
イ 内務省は、産業技術発展への寄与を目的として、内国勸業博覧会を開催した。
ウ 外務省は、重要な輸出品である生糸の増産を図るため、富岡製糸場などを官営模範工場とした。
エ 政府は、工部省を新設して旧幕府の軍需工場や造船所や、旧幕府・諸藩の鋳山を官営とした。
オ 新橋・横浜を結ぶ官営鉄道のために海上につくられた高輪築堤が、近年、東京都心部で発掘された。

問4 空欄2・3に該当する語の組み合わせとして、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 2 プチャーチン・3 田舎教師 イ 2 ベリー・3 田舎教師
ウ 2 プチャーチン・3 我が輩は猫である エ 2 ベリー・3 我が輩は猫である
オ 2 プチャーチン・3 それから カ 2 ベリー・3 それから

問5 下線部eに関して述べた記述Ⅰ～Ⅲの正誤の組み合わせとして、正しいものはどれか、1つ選べ。

- Ⅰ 年貢収入を減らさない方針の地租改正に対し、負担軽減を求めて伊勢暴動などが起こった。
Ⅱ 身分制度解体に伴う国民皆兵の方針に反発した農民らによる一揆が起こった。
Ⅲ 熊本鎮台を攻撃した秋月の乱の背景に、相次ぐ新政策により特権を失った士族の不平があった。

- ア Ⅰ正・Ⅱ正・Ⅲ誤 イ Ⅰ正・Ⅱ誤・Ⅲ正 ウ Ⅰ誤・Ⅱ正・Ⅲ正
エ Ⅰ誤・Ⅱ誤・Ⅲ正 オ Ⅰ誤・Ⅱ正・Ⅲ誤 カ Ⅰ正・Ⅱ誤・Ⅲ誤

問6 下線部dの風潮のなか、河野広中らにより福島県で設立された政社はどれか、1つ選べ。

- ア 自助社 イ 立志社 ウ 愛国社 エ 嚶鳴社 オ 石陽社

問7 下線部eに関連して起こった動きⅠ～Ⅲを、古いものから並べたとき、正しい組み合わせはどれか、1つ選べ。

- Ⅰ 日本政府推薦の財政・外交顧問をおくことを強要する、第1次日韓協約を結んだ。
Ⅱ 講和問題同志連合会の計画により、講和反対国民大会が開かれた。
Ⅲ 幸徳秋水と堺利彦は平民社を結社し、平民新聞を創刊して非戦論を展開した。

- ア Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ イ Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ウ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
エ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ オ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ カ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問8 下線部fの意味として、もっともふさわしいものはどれか、1つ選べ。

- ア 国際連盟の常任理事国 イ 政党内閣と普選が実現した立憲国家
ウ 国際関係のなかの列強国 エ 人権尊重と差別解放が進んだ模範国
オ 軍事力が卓越した高度国防国家

問9 幕臣として下線部gを経験し、帰国後は明六社に参加し、スマイルズやミルの翻訳に活躍したのは誰か、1人選べ。

- ア 福沢諭吉 イ 西周 ウ 加藤弘之 エ 中村正直 オ 津田真道

問10 下線部hに関して、明治期の都市や農村についての記述として誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 都市部では、ガス灯の街灯設置を皮切りとして、やがて電灯の利用も始まった。
イ 馬車・人力車などの移動手段は、しだいに動力機械を持つ路面電車などに替わり始めた。
ウ 都市人口の増加と鉄道の普及により、農作物の商品化は進んだが、工業に比べ農業の発展は鈍かった。
エ 欧米から太陽暦を採用した後も、農村部では農作業の関係で太陰太陽暦を併用していた。
オ 大規模な機械制工業に変化した紡績業の工場労働者は、女性から男性を中心とするようになった。

V 次の文章および史料A～Dを読み、問1～8に答えよ。解答はマーク解答用紙の該当する記号をマークせよ。なお、引用した史料は一部書き改めたところがある。

先史時代から近代にいたる戦争の歴史をたどってみよう。

日本列島における戦争の起源をめぐるのは、縄文時代とする説と弥生時代とする説があるが、弥生時代に戦いがあったことは考古学の発掘調査の成果から明らかにされている。それは集落に蓄積された余剰生産物をめぐる戦いとされ、有力な首長はいくつかの集落を統合しながら、各地に小国を形成していった。

史料Aは、弥生時代の1～2世紀頃の日本列島について記した『後漢書』東夷伝の記事である。この記事から、当時の小国は後漢に朝貢するとともに、小国の間には戦争があったことがわかる。

史料A 建武中元二年、倭の奴国、貢を奉じて朝貢す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。光武賜ふに印綬を以てす。安帝の永初元年、倭の国王帥（師）升等、生口百六十人を献じ、請見を願ふ。桓靈の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐して歴年主なし。（原漢文）

古代の律令国家形成期には、皇位継承をめぐる戦いである壬申の乱が起きた。その結果、天武天皇を中心とする中央集権的国家体制の形成が進んだ。

中世は戦争の時代であった。源平の争乱に始まり、承久の乱を経て南北朝の動乱、応仁の乱から戦国時代の争乱になる。これを全国統一したのは織田信長、豊臣秀吉であるが、秀吉は檢地と刀狩を実施し、近世社会の骨組みをつくった。史料Bは秀吉の出した刀狩令である。

史料B 一 諸国百姓、刀、脇指、弓、やり、てつぼう、其外武具のたぐひ所持候事、堅く御停止候。其子細は、入らざる道具をあひたくはへ、年貢・所当を難渋せしめ、自然一揆を企て、給人にたいし非儀の動をなすやから、勿論御成敗あるべし。然れば其所の田畑不作せしめ、知行ついでになり候の間、其国主、給人、代官として、右武具、悉取りあつめ、進上致すべき事。

一 右取をかるべき刀、脇指、ついでにさせらるべき儀にあらず候の間、今後大仏御建立の釘、かすかひに仰せ付けらるべし。（後略）

一 百姓は農具さへもち、耕作専に仕り候へハ、子々孫々まで長久に候。（後略）

近代以降の日本は、さまざまな時期に、領土外における軍事衝突を経験した。しかし、その全てが「〇〇戦争」という呼び方や歴史用語として定着したわけではない。現在、私たちがマス＝メディアで見る限り、「戦争」としても差し支えないように感じる交戦状況も、「紛争」「危機」などと呼ばれる場合が少なくないように、当時の日本国内においては「事変」「出兵」などの名称がしばしば用いられた。では、どのような衝突が「戦争」と呼ばれることになるのだろうか。史料Cから考えてみたい。

史料C （前略）朕茲ニ清國ニ對シテ戰ヲ宣ス。朕カ百僚有司ハ宜ク朕カ意ヲ體シ陸上ニ海面ニ清國ニ對シテ交戦ノ事ニ從ヒ、以テ國家ノ目的ヲ達スルニ努力スヘシ。苟モ國際法ニ戾ラサル限り各々權能ニ應ジテ一切ノ手段ヲ盡スニ於テ必ス遺漏ナカラムコトヲ期セヨ。（中略）朝鮮ハ帝國カ其ノ始ニ啓誘（注1）シテ列國ノ伍伴（注2）ニ就カシメタル獨立ノ一國タリ。而シテ清國ハ毎ニ自ラ朝鮮ヲ以テ屬邦ト稱シ、陰ニ陽ニ其ノ内政ニ干涉シ、其ノ内亂アルニ於テ口ヲ屬邦ノ拯難ニ籍キ（注3）兵朝鮮ニ出シタリ。朕ハ明治十五年ノ條約ニ依リ兵ヲ出シテ變ニ備ヘシメ、更ニ朝鮮ヲシテ禍亂ヲ永遠ニ免レ治安ヲ將來ニ保タシメ以テ東洋全局ノ平和ヲ維持セムト欲シ、先ツ清國ニ告グルニ協同事（注4）ニ從ハムコトヲ以テシタルニ、清國ハ翻テ種々ノ辭柄（注5）ヲ設ケ之ヲ拒ミタリ（以下略）

（注1）「啓誘」とは、導くこと。（注2）「伍伴」とは、仲間のこと。（注3）「口ヲ屬邦ノ拯難ニ籍キ」は、属邦の国難を助けると口では称して、の意味である。（注4）「協同事」とは、甲午農民戦争を機に出兵した日本が、清国に送った「朝鮮に関する日清共同内政改革提案」のこと。（注5）「辭柄」とは、口実、話の種のこと。

これは、清国への宣戦布告と同日の1894年8月1日に出された「清国に対する宣戦の詔勅」である。清国との軍事衝突はすでに7月25日の 1 に始まっていたが、あらためて「清國ニ對シテ戰ヲ宣ス」ことにより「日清戦争」になった。すなわち「戦争」とは、紛争当事者である国家が、相手国に戦争を始めることを正式に表明することをもって始まることになる。一方で、史料Dを読んでみよう。

史料D 過日北清ノ事變ニ對シ閣議決スル所ノ要旨ハ、我邦ノ責任頗ル重大ナルト財源豐ナラス軍資乏キヲ以テ、先ツ英國其ノ他各國ニ照會シ然ル後方針ヲ決定セントスルニ在リシモ、爾後形勢日ニ愈々危急ヲ報シ又猶豫スヘカラサルモノアリ。因テ更ニ熟考スルニ、列國ノ援軍未タ遽ニ到ラス北清ノ形勢益々危急ヲ告ケ列國共同ノ命運殆ト我ノ決意如何ニ係ル時ニ際シテ、我國ハ宜ク速ニ方針ヲ定メ列國ヲ助ケテ長驅(注1)北京ヲ突クカ、又ハ天津連合軍ノ急ヲ救ヒ其ノ覆亡ヲ脱レシムルニ止ルカ、二者其ノ孰レカヲ擇マサルヘカラス。(中略) 北清地方ニ大軍ヲ行ルノ便アル者ハ獨リ我邦アルノミ。(中略) 我邦ハ地理ノ便ヲ有シ數十萬ノ陸兵ヲ擁シ各國或ハ之ヲ促スモ僅ニ數千ヲ發スルニ止リ敢テ遽ニ赴キ援ケスハ内ハ國民ノ興望ニ對シテ政府當然ノ職責ヲ怠ルノ議ヲ免レ難ク外ハ列國遂ニ我ヲ異圖アリト疑ヒ(以下略)

(注1)「長驅」とは、素早く遠くへ移動すること。

※ページ下部に出典を追記しております。

これは、1900年7月6日に出された「北清事変出兵に関する閣議決定」である。この出兵の契機は、日清戦争後の中国分割に対して「扶清滅洋」を掲げて蜂起した義和団が民衆運動に成長して、天津・北京を中心に勢力を増し、列国の公使館を包囲・襲撃したことにある。清国政府の実質的な実力者であった西太后は、義和団の動きに勢いづいた廷内の排外主戦派に後押しされ、以前からの中国分割への「積憤」もあって、6月21日に清国から列国への宣戦を布告するに至った。その後、義和団のみならず清朝正規兵も共同して軍事活動を行ったことから考えると、「戦争」と呼べる要素がそろってはいる。清国内の非政府勢力の動きへの対応から始まり、国と国の軍事衝突ではなかった時期は「事変」と呼ぶことになるだろうが、清国の宣戦布告後に出たこの閣議決定においても依然「事變」とされ、その後の歴史名称として定着したのはなぜだろうか、考えてみるとおもしろい。

宣戦布告をめぐる問題は、その後にも起こった。1941年11月の対米交渉におけるハル＝ノート^dを最後通告と受け取った日本側は、翌月1日の御前会議でアメリカ・イギリスに対する開戦を決定し、8日に天皇の裁可を経て「……朕茲ニ米国及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス……」の一文で著名な宣戦の詔書がラジオで放送された。この際、先制攻撃の戦果をあげたい軍部の思惑から真珠湾攻撃の直前をねらったアメリカへの宣戦布告は、さまざまな事情で攻撃開始後にずれ込んだため、「(卑怯な攻撃となった)真珠湾を忘れるな」というアメリカの世論により、日本への敵愾心が高まったことはよく知られている。

問1 下線部aに該当する出来事として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 環濠集落の出現 イ 高地性集落の出現 ウ 鉄剣・鉄鐙の使用
エ 石鐙の大型化 オ 弓矢の出現

問2 史料Aに関する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 福岡県博多湾岸にあった奴国の王が後漢の都洛陽に使者を送った。
イ 奴国の王は冊封され、光武帝から印綬を与えられた。
ウ 出土した「漢委奴国王」の金印は光武帝から与えられたものとされる。
エ 近畿地方の倭の国王帥(師)升等が生口を安帝に献じた。
オ 小国の王は、倭での立場を高めようとして中国皇帝に遣使した。

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。

「北清ノ形勢切迫ニ付一個師団ノ動員ヲ為スノ件」
JACAR(アジア歴史資料センター) Ref.A03023062600
公文別録・内閣・明治十九年～大正元年・第一巻・
明治十九年～大正元年(国立公文書館)

問3 下線部 b の前後の出来事を古い順から並べたとき、正しい組み合わせはどれか、1つ選べ。

I 富本銭の鑄造 II 近江大津宮遷都 III 庚寅年籍の作成

ア I→II→III イ I→III→II ウ II→I→III

エ II→III→I オ III→I→II カ III→II→I

問4 史料Bに関連する記述として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア 中世の惣村で生み出された自治的な村の運営方式は断絶した。
- イ 一揆を防止するために、民衆の持っている武具をとり上げようとした。
- ウ 秀吉が命じた京都方広寺の大仏建立を名目にした。
- エ 百姓を農業に専念させ、身分を明確にする目的であった。
- オ 検地・刀狩・人掃令などの政策によっていわゆる兵農分離がすすんだ。

問5 下線部 c の条約についての記述として、正しいものはどれか、1つ選べ。

- ア 甲申事変の処理を図るため、日清両軍の撤退、将来の出兵時の相互通告などを定めた。
- イ 朝鮮を自主の国として清国との宗属関係を否定し、釜山以外の2港の開港などを内容とした。
- ウ 壬午軍乱の首謀者の捕縛と処罰、日本側の死者や損害への補填金、公使館の守備兵駐留権などを定めた。
- エ 朝鮮は国書をもって日本に謝罪し、日本側の被害者への見舞金や損害の補填費用の支払いなどを定めた。
- オ 清国に日本の領事裁判権や租界設定権を認めさせるなど、不平等条約であった。

問6 空欄 1 に当てはまる字句として、正しいものはどれか、1つ選べ。

ア 黄淮海戦 イ 平壤の戦い ウ 威海衛占領 エ 旅順占領 オ 豊島沖海戦

問7 史料Dからうかがえる日本の出兵に対する態度として、もっとも適切なものはどれか、1つ選べ。

- ア 日本の財政は豊かでなく、軍資金も乏しいので、北清への出兵には消極的である。
- イ 日英同盟の成立に向けた交渉を有利に導くために、出兵はイギリスの考えに従うのがよい。
- ウ 公使館を守る列国の援軍もまだ来っていない段階での出兵は、時期尚早である。
- エ 地理的に近い日本は、列国からの出兵要請に応じ多くの兵を送ることを選ばざるをえない。
- オ この事変を機に、義和団の排外主義に乗じて列国の勢力を中国から一掃したい。

問8 下線部 d の説明や提案内容として、誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ア アメリカの国務長官からの提案 イ 盧溝橋事件以前の状態への復帰
- ウ 中国・仏領インドシナからの撤兵 エ 汪精衛政権の否認
- オ 三国同盟の空文化

〔以下余白〕